



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「マメ科 ハマナタマメ」

海岸の砂浜や岩上に生えるつる性の多年草です。地玉の浜できれいに咲いています。



「シソ科 アキノタムラソウ」

秋の名が付けられていますが、夏から咲き始めます。薄い青紫色の小さな花を数段にわたって輪生させます。



「クマツツラ科 ハマゴウ」

常緑小低木で砂浜などに生育します。地玉の浜で群生しています。芳香のある青紫色の花をつけます。



「ユリ科 オニユリ」

野原などに生える多年草です。葉のわきにムカゴが付き、花片に黒紫色の斑点があります。



「ユリ科 ウバユリ」

花盛りの頃には根元の葉が枯れてなくなることから「葉がなくなる→歯がなくなる→姥」と転じてウバユリと命名されました。



「アヤメ科 ヒメヒオウギズイセン」

ヨーロッパから渡来した園芸種が野性化したものとされています。遊歩道沿いでよく見られます。



☆「トウダイグサ科 アカメガシワ」☆
若い実がついています。秋になると弾けて、中から黒い種が飛び出てきます。



☆「アオイ科 ハマボウ」☆
暖地の海岸や河口に咲く落葉低木で、防潮林になります。



☆「ヒガンバナ科 ハマオモト」☆
暖地の海岸沿いに生える常緑多年草です。一般にはハマユウと呼ばれています。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行く事もできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪

地玉の浜では、夏の花々が盛りを迎えており、賑やかですよ(^_^)♪
皆様のお越しをお待ちしております。

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

7月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 夏版

<散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～上地の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段